にほんご友の会だより

No.289　2024 年 2 月

タイの正月

伊佐　オラヌ
学習者：タイランド

タイには中国系のタイ人がたくさんいるので、タイには1年に3回新年の祭りがあります。

1. 国際的な新年は 1月1日です。　12月には、誰もが来るべき新年を迎える準備をします。 例えば、デパートでもさまざまなイベントがあります。 クリスマスツリーの装飾もあります。お客さんに商品を見て購入してもらって、デパートが今年の販売目標を達成するためです。お客さんは年末にボーナスを受け取るので、いつもよりも買い物を楽しみにしてます。 年末年始の長い休みを使って帰省する人もいます。タイ人の 95%は仏教徒です。 多くの寺院では、12月31日の夜9時から1月1日の真夜中すぎまでお祈りがあります。自分と家族のために祈ります。とても大事な行事です。

2. 旧正月　タイには中国系タイ人が経営する会社がたくさんあります。こういった会社では、カレンダー上の祝日とは別に正月休みをもらえることが多いです。中国の正月元日（今年は2月10日 ）の前々日は、「ワンチャーイ」（支払い日、今年は 2月8日 ）と言って、この日のうちにご先祖様へのお供えを買い求めて、正月を迎える準備をしておきます。

「ワンワーイ」（ お祈りの日、今年は 2月 9 日 ）この日のお供え物に欠かせないのは、肉3種(鶏 、アヒル、豚)、おかず5種、果物3～5種類です。供えた後2～3日に食べられるように調理します。

「ワントゥー」（ 信仰の日、今年は2月10日）この日はいい言葉しか話しません。お年玉をもらえます。新しい赤い色の服を着て、中国寺院でおまいりします。福が流れるのを避ける意味で、掃除もしないし、髪も洗いません。料理もせず、お供え物を食べ、好きなところへ遊びに行きます。

3. ソンクランはタイの正月です。毎年4月13日から15日です。毎年恒例の祝日になります。さまざまな寺院で神聖な仏像に水をかける儀式や、日ごろ敬っている人に許しを請い、敬意と感謝の気持ちを表し、幸運を高めるためその人の手のひらに水をかける儀式があります。4月は一年で一番暑い時期で、このタイ正月では、子供も大人も水を掛け合って、新年を祝います。水の掛け合いが激しいところでは、そこにいる全員が、ずぶ濡れになりながら、お祭りを楽しんでいます。

3月号は金井さんです

2月の学習予定日	3日	10日	17日	24日	
3月の学習予定日	2日	9日	16日	23日	30日

―たより TOP―